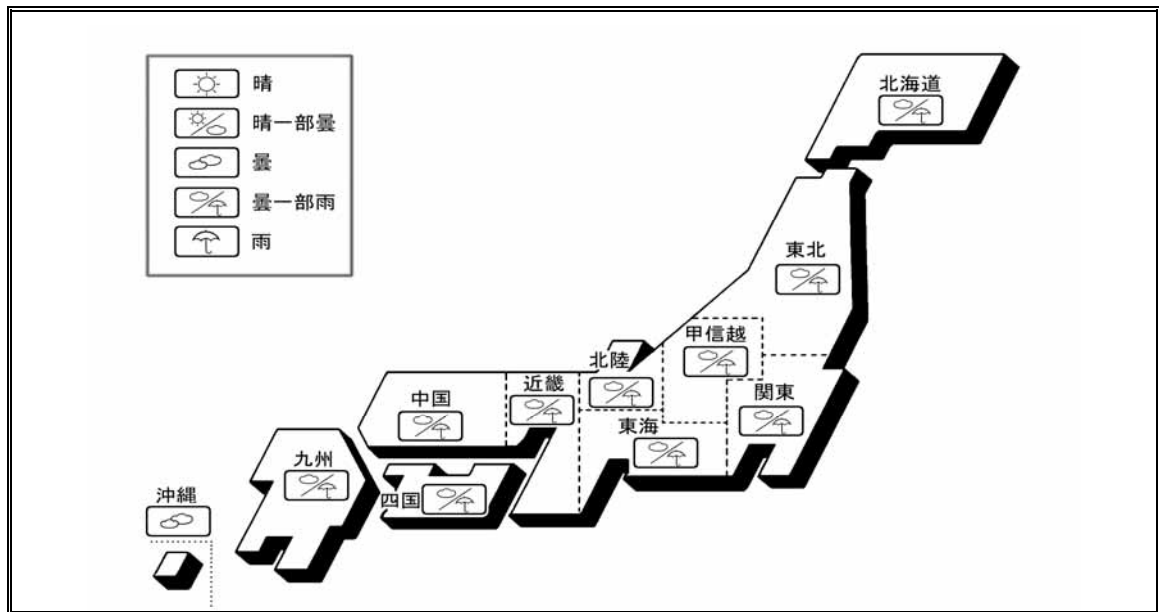


地方経済天気図（平成 24 年 4 月）

～個人消費、生産が持ち直しているほか、
輸出が下げ止まるなど、景気は緩やかな持ち直し～



各地の景況感

- %
・東北…個人消費は、家電品販売が震災に伴う買換え需要から増加したほか、乗用車販売もエコカー補助金の効果から前年を上回るなど、持ち直し。
- ・北海道**…輸出は、北米向けの自動車部品が増加し、持ち直し。
- ・関東、東海**…生産は、輸送機械、自動車部品が増加し、上向き。
- ・甲信越**…輸出は、一般機械、化学製品が減少し、停滞。
- ・北陸**…個人消費は、長引く寒さの影響から、大型小売店販売で春物衣料品が振るわず、一進一退。
- ・近畿、中国、四国**…生産は、電気機械が減少し、弱含み。
- ・九州**…輸出は、一般機械、半導体等電子部品が増加したものの、電気機器などが減少し、横這い圏内の動き。
- ☁
・沖縄…観光は、国内客、外国人客ともに増加。

地域別天気マークの推移・詳細（平成24年4月）

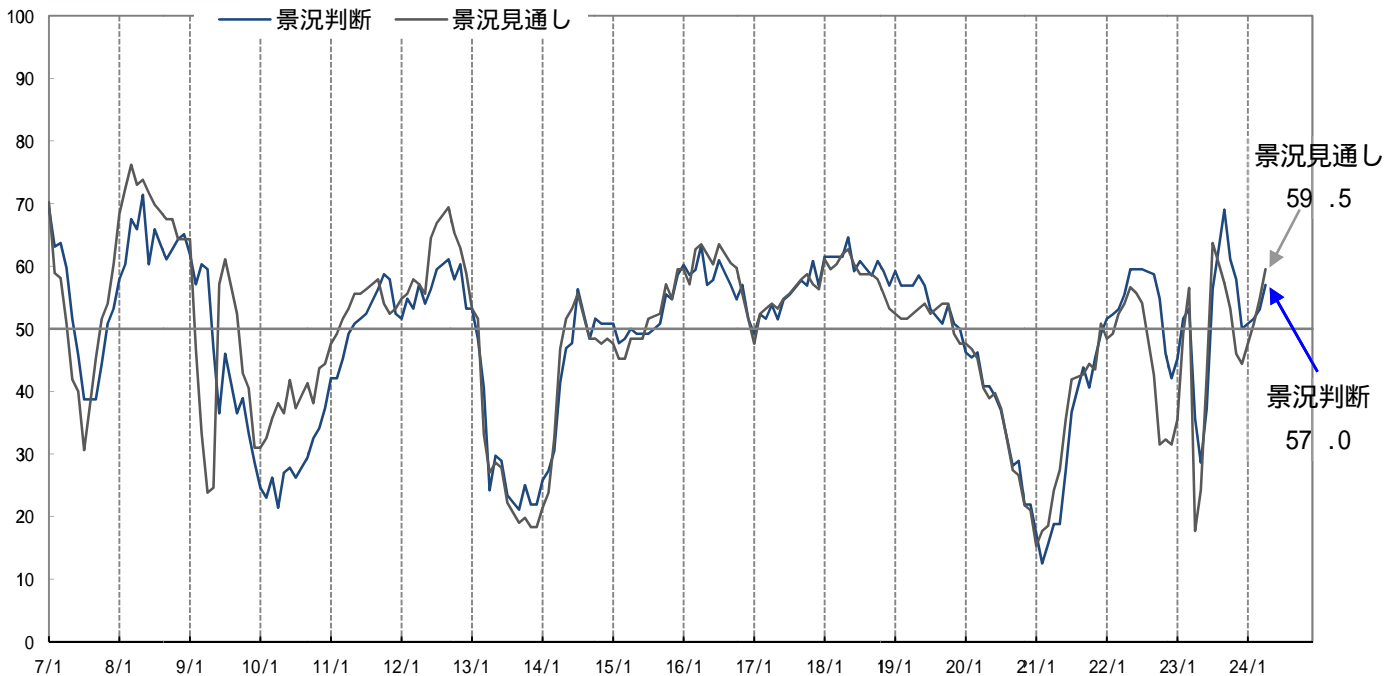
	平 23 年						平 24 年					
	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
北海道	☁️ → ☁️											
東 北	☁️ ↓ ☂️ → ↑ ☁️ → ☁️											
関 東	☁️ → ☁️											
甲信越	☁️ → ↑ ☁️ → ☁️ ↓ ☁️ → ☁️											
北 陸	☁️ → ☁️											
東 海	☁️ → ☁️											
近 畿	☁️ → ☁️											
中 国	☁️ → ☁️											
四 国	☁️ → ☁️											
九 州	☁️ ↓ ☁️ → ☁️											
沖 縄	☁️ → ↑ ☁️ → ☁️											

	景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
北海道	☁️	☁️	☁️	☁️	☂️	☁️	☁️	☁️	☁️
東 北	☁️	↑ ☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
関 東	☁️	↑ ☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
甲信越	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
北 陸	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☂️	☁️
東 海	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
近 畿	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
中 国	☁️	☁️	☁️	↓ ☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
四 国	☁️	☁️	☁️	☁️	☂️	☁️	☁️	☁️	☁️
九 州	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
沖 縄	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️

(注) 矢印は、前月から天気マークが変わったことを表す。

<参考> 地方経済天気図D I^(注)の変化と景況判断

	平成24年 2月	3月	4月
景況判断：個人消費、生産が持ち直しているほか、輸出が下げ止まるなど、緩やかな持ち直し	51.6	53.1	57.0
景況見通し：緩やかな持ち直しが続くとみられるものの、欧州債務問題や原油高による下振れリスクも残る	50.8	54.8	59.5
個人消費：大型小売店販売が衣料品や食料品を中心に増加したほか、エコカー補助金の効果から乗用車販売が増加するなど、持ち直し	(59.4)	60.2	64.8)
住宅建築：持家、貸家、分譲住宅ともに増加し、上向き	(41.4)	48.4	56.3)
設備投資：製造業の生産能力増強投資に加え、被災地で震災復旧に伴う投資が続いている	(51.6)	53.9	50.8)
公共工事：被災地の復旧・復興工事が本格化	(51.6)	53.1	53.1)
輸出：米国向けが増加し、下げ止まりの動き	(43.3)	39.4	49.0)
生産活動：自動車に増産の動きがみられるなど、緩やかな持ち直し	(45.3)	45.3	53.1)
観光：温泉地、観光地への入込客が減少し、盛り上りを欠く	(50.0)	47.3	47.3)
雇用情勢：新規求人数が増加するなど、持ち直し	(57.0)	62.5	63.3)



(注) 地方経済天気図D Iとは、本調査に回答した全国地方銀行協会加盟行の景況や需要項目等に関する現況判断(好転・不変・悪化)を数値化したもの。算式は以下のとおり。

$$D I = \frac{\text{「好転」} \times 1.0 + \text{「不変」} \times 0.5 + \text{「悪化」} \times 0.0}{\text{回答銀行数}} \times 100$$

北海道 

北海道の景況は、設備投資、輸出が持ち直しているものの、生産活動、観光が足踏みするなど、**横這い圏内の動き**。

個人消費は、大型小売店販売が長引く低温の影響から春物衣料品などで振るわなかったものの、飲食料品で増加したほか、乗用車販売もエコカー補助金の効果から普通・小型乗用車、軽乗用車ともに前年を上回るなど、緩やかな持ち直し。

住宅建築は、分譲住宅が減少したものの、持家、貸家が増加し、持ち直しの兆し。

設備投資は、医療・福祉関連施設の更新・新設、改修投資を中心に持ち直しの動き。**公共工事**は、減少基調。**輸出**は、サウジアラビア向けの一般機械、北米向けの自動車部品が増加し、持ち直しの動き。

生産活動は、輸送機械が増加したものの、電気機械が減少するなど、横這い圏内の動き。

- ・鉄鋼は、自動車向けの特殊鋼が堅調に推移。
- ・金属製品は、生産水準が上昇。
- ・一般機械は、生産水準が上昇。海外経済の減速から、受注は減少傾向。
- ・電気機械は、海外からの受注が減少し、生産水準が低下。
- ・輸送機械は、船舶、自動車部品を中心に増産。
- ・窯業・土石は、首都圏の再開発需要のほか、東アジアからの受注が堅調だったものの、悪天候のため出荷できず、在庫調整のため減産。
- ・石油・石炭製品は、生産水準が低下。
- ・パルプ・紙・紙加工品は、駆込み需要が発生し、生産水準が上昇。
- ・食料品は、生産水準が低下。ビートの不作により、砂糖の原料が枯渇。乳製品の需要は堅調に推移。

観光は、外国人客が持ち直しているものの、国内客が減少するなど、足踏み。

- ・2月の来道者数は、前年比減少。国内客は、持ち直しの動きが鈍化。外国人客は、アジアからの入込客を中心に緩やかな持ち直し基調。

雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、医療・福祉、建設業で新規求人数が増加するなど、持ち直しの動き。

先行きは、横這い圏内で推移するとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

(注) 景況判断の文言は、会員銀行からの報告をもとに当協会で行きまとめたもの。

東北の景況は、輸出が停滞しているものの、個人消費、公共工事、生産活動が持ち直すなど、**緩やかな持ち直し**。

個人消費は、大型小売店販売が食料品を中心に増加したほか、家電品販売が震災に伴う買換え需要から増加し、乗用車販売もエコカー補助金の効果から前年を上回るなど、持ち直し。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅ともに増加し、上向き。**設備投資**は、被災した建物・設備の復旧に向けた投資が続いており、緩やかな持ち直し。**公共工事**は、震災関連の復旧・復興工事が増加し、持ち直し。**輸出**は、一般機械、精密機械が減少し、停滞。

生産活動は、自動車、自動車部品が増加し、緩やかな持ち直し。

- ・鉄鋼は、生産水準が上昇（青森）、自動車向けが前年並み（福島）。
- ・一般機械は、生産水準が上昇（秋田、山形）、低下（岩手）。
- ・電気機械は、生産水準が低下（青森）。自動車モーターは、前年並み（福島）。
- ・情報通信機械は、生産水準が上昇（福島）、低下（山形）。
- ・電子部品・デバイスは、生産水準が上昇（秋田、山形）、低下（岩手、宮城）。コンデンサが増加、複合部品、半導体がIT関連の需要の低迷から減少（岩手）。半導体素子が増加、電子部品、集積回路が減少（山形）。
- ・輸送機械は、生産水準が上昇（秋田）。
- ・自動車は、生産水準が上昇（岩手）。自動車部品が増産（岩手、山形）。
- ・精密機械は、生産水準が低下（秋田）。
- ・窯業・土石は、生産水準が上昇（岩手）。
- ・化学は、生産水準が上昇（山形）、低下（福島）。
- ・パルプ・紙・紙加工品は、生産水準が上昇（青森）。
- ・繊維は、生産水準が低下（秋田）。
- ・食料品は、生産水準が低下（岩手、秋田、山形、福島）。清酒は、出荷量が増加（秋田）。リンゴは、県外出荷量が減少（青森）。

観光は、温泉地、観光地への入込客が振るわず、足踏み。

- ・3月の県内主要観光地・観光施設の入込客は、前年比横這い（秋田）。
- ・2月の県内主要観光施設入込客数は、大雪の影響から、前年比減少。宿泊施設の宿泊者数も前年比減少（青森）。
- ・2月の県内主要スキー場の入込客数は、前年比減少（岩手）。

雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、新規求人数も震災復旧・復興工事に伴い建設業で増加するなど、改善。

先行きは、緩やかな持ち直しが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
	 							

関東

関東の景況は、輸出が停滞しているものの、個人消費、生産活動が持ち直すなど、**上向き**。

個人消費は、大型小売店販売が食料品を中心に堅調に推移したほか、コンビニエンスストア販売が増加、乗用車販売も増加し、持ち直し。**住宅建築**は、持家が減少したものの、貸家、分譲住宅が増加し、上向き。**設備投資**は、製造業で設備の維持・補修投資がみられるなど、持ち直し。**公共工事**は、復興事業関連工事が増加し、増加基調。**輸出**は、半導体製造装置、I C（集積回路）などが減少し、停滞。

生産活動は、金属製品、輸送機械が増加するなど、上向き。

- ・鉄鋼は、生産水準が上昇（茨城、千葉）、低下（神奈川）。
- ・非鉄金属は、生産水準が低下（茨城）。
- ・金属製品は、生産水準が上昇（茨城、神奈川）。
- ・一般機械は、生産水準が上昇（茨城、栃木、千葉）、低下（東京、神奈川）。フラットパネル・ディスプレイ製造装置、蒸気タービン部品、汎用内燃機関が減産（神奈川）。
- ・電気機械は、生産水準が上昇（茨城、栃木、埼玉）、低下（群馬、東京、神奈川）。交流発電機、開閉制御装置が減産（神奈川）。
- ・情報通信機械は、生産水準が上昇（千葉）、低下（群馬、神奈川）。外部記憶装置、汎用コンピュータが減産（神奈川）。
- ・電子部品・デバイス、生産水準が上昇（群馬、埼玉）、低下（茨城、千葉、神奈川）。コネクタが増産（神奈川）。
- ・輸送機械は、生産水準が上昇（群馬、埼玉、東京、神奈川）、低下（栃木、千葉）。トラックが国内向けを中心に堅調（神奈川）。
- ・化学は、生産水準が上昇（栃木、千葉、東京）、低下（茨城、神奈川）。
- ・プラスチックは、生産水準が上昇（栃木）。
- ・洋装品は受注が低調、和装品は需要の低迷から、苦戦（群馬）。
- ・食料品は、生産水準が低下（栃木）。

観光は、温泉地の入込客が振るわず、盛り上がりを欠く。

- ・2月の県内主要温泉地宿泊客数は、草津が2か月連続で減少、伊香保が2か月ぶりに減少、水上が2か月ぶりに減少し、全体では3か月ぶりに前年比減少（群馬）。
- ・2月のベイエリア（千葉市～浦安市）のホテル客室稼働率は、東京ディズニーランドの入園客の回復から、前年比上昇。犬吠埼・南房総地区は、宿泊者数が減少（千葉）。
- ・2月の県内ホテルの客室稼働率は、箱根が前年比低下、横浜が上昇（神奈川）。
- ・1月の県内ゴルフ場の利用客数は、4か月連続で前年比減少（栃木）。

雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、サービス業や建設業で新規求人数が増加するなど、持ち直し。

先行きは、上向きで推移するとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
	 							



甲信越の景況は、個人消費、設備投資が持ち直しているものの、輸出、生産活動が弱含むなど、**足踏み**。

個人消費は、乗用車販売がエコカー補助金の効果から増加したほか、スーパー販売も食料品を中心に増加するなど、緩やかな持ち直し。**住宅建築**は、貸家が増加したものの、持家、分譲住宅が減少し、弱含む。**設備投資**は、製造業で省力化・合理化、生産設備増強に向けた投資がみられるほか、非製造業も新規出店や店舗改装の動きがみられ、持ち直し。**公共工事**は、災害復旧工事が増加するなど、足許増加。**輸出**は、一般機械、輸送用機器、化学製品が減少し、停滞。

生産活動は、需要の減速から電子部品・デバイス、化学が減少し、弱含む。

- ・ 鋳物は、工作機械向け、自動車向けともに弱含む（新潟）。金属洋食器は、受注が国内向け、海外向けともに低調（新潟）。
- ・ 金属製品は、作業工具に増産の動き（新潟）。
- ・ 一般機械は、IT・デジタル関連向け自動旋盤機が足許順調、自動車関連が順調、建設・プラント向けなどの大型機械が回復基調、金型の受注が堅調、工作機械の生産水準が上昇（新潟）。半導体製造装置は受注・生産が減少傾向、液晶製造装置は低調、工作機械はLED製造装置関連が増加（山梨）。土木建設機械、金型の生産水準が上昇（長野）。
- ・ 電気機械は、コンピュータ数値制御装置の生産が好調（山梨）。
- ・ 情報通信機械は、デジタル家電など民生品の需要低迷から減少（長野）。
- ・ 電子部品・デバイスは、生産水準が低下（新潟）、水晶振動子、コネクタの受注が減少傾向（山梨）、デジタル家電など民生品の需要低迷から減少（長野）。
- ・ 輸送機械は、国内向けを中心に緩やかな持ち直し（新潟）。自動車部品は、一部に増産の動き（山梨）。
- ・ 精密機械は、デジタルカメラ部品が減少傾向、携帯電話用レンズの受注・生産が減少傾向、医療機器関連部品が堅調（山梨）。
- ・ 化学は、アジアなど海外需要の減速から生産水準が低調（新潟）。
- ・ ニットは、春夏物の受注が低調（新潟、山梨）、織物は、ネクタイ地の受注が前年並み、マフラー・ストールに追加発注の動き、婦人服地はブランドにより受注に格差（山梨）。
- ・ 清酒は、出荷が幾分持ち直し（山梨）、普通酒が増加（新潟）。ワインは、出荷が前年並み（山梨）。
- ・ 宝飾は、ブライダル関連商品が底固い動き、プラチナ製品に動き（山梨）。

観光は、観光地の宿泊客数が減少するなど、弱含む。

- ・ 2月の主要観光地の宿泊客数は、寒さの影響などから、前年比減少（山梨）。

雇用は、建設業や製造業で新規求人数が増加するなど、緩やかな改善。

先行きは、上向くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
Ⓟ	☁	Ⓟ	Ⓟ	Ⓟ	☁	Ⓟ	Ⓟ	Ⓟ



北陸の景況は、設備投資、観光が弱含んでいるものの、輸出が回復に向けた動きにあるなど、**横這い圏内の動き**。

個人消費は、乗用車販売がエコカー補助金の効果から普通・小型乗用車、軽乗用車ともに増加したものの、大型小売店販売が長引く低温の影響から春物衣料品などで振るわず、一進一退。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅ともに減少し、弱含み。**設備投資**は、投資計画を縮小する動きがみられ、弱含み。**公共工事**は、北陸新幹線工事の発注が一巡したことから、停滞。**輸出**は、地場産業の眼鏡枠・眼鏡が増加したほか、韓国向けの液晶テレビ用板ガラスが増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、金属製品、医薬品が増加したものの、情報通信機械が減少するなど、足踏み。

- ・金属製品は、主力のアルミニウム建材が、震災関連の復興需要から住宅向け、ビル用向けともに好調（富山）。
- ・一般機械は、生産水準が上昇（石川）。円高や海外経済減速の影響が一部にみられるものの、自動車向けの軸受が高操業（富山）。
- ・電気機械は、半導体関連、電子機器がやや増加、家電向けが低調（富山）。
- ・情報通信機械は、生産水準が低下（石川）。
- ・電子部品・デバイス、生産水準が低下（石川）。
- ・輸送機械は、生産水準が上昇（石川）。
- ・化学は、医薬品が高水準を持続（富山）。
- ・繊維は、生産水準が上昇（石川、福井）。

観光は、温泉地、観光地の入込客数が減少するなど、低調。

- ・2月の県内主要温泉地浴客数は、3か月連続で前年比減少。県内主要観光地の入込みは、前年比減少。兼六園の入込客が減少（石川）。
- ・2月の芦原温泉旅館宿泊客数は、前年比増加（福井）。
- ・1月の宇奈月温泉宿泊客数は、5か月連続で前年比減少（富山）。

雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、新規求人数が増加するなど、上向き。

先行きは、横這い圏内で推移するとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
⊕	⊕	⊕	⊕	⊕	☁	⊕	☂	⊕

東海の景況は、輸出が足踏みしているものの、生産活動が上向き、雇用情勢が改善するなど、**やや上向き**。

個人消費は、大型小売店販売が衣料品を中心に増加したほか、乗用車販売でエコカー補助金の効果から普通・小型乗用車、軽乗用車ともに増加するなど、上向き。**住宅建築**は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少し、一進一退。**設備投資**は、一部に投資計画を積み増す動きがみられ、やや上向き。**公共工事**は、低調。**輸出**は、半導体等電子部品が減少するなど、持ち直しの動きが一服。

生産活動は、金属製品、輸送機械、自動車部品が増加し、持ち直しの兆し。

- ・鉄鋼は、生産水準が上昇（愛知）。
- ・非鉄金属は、生産水準が上昇（静岡）。
- ・金属製品は、生産水準が上昇（岐阜、三重）。
- ・一般機械は、生産水準が上昇（岐阜、愛知）、低下（三重）。金属工作機械の受注は、減少（愛知）。
- ・電気機械は、生産水準が上昇（愛知）、低下（岐阜、静岡）。
- ・情報通信機械は、生産水準が上昇（岐阜、愛知）、低下（三重）。
- ・電子部品・デバイスは、生産水準が低下（岐阜、愛知）。
- ・輸送機械は、生産水準が上昇（岐阜、愛知、三重）、低下（静岡）。
- ・自動車部品は、海外需要が堅調（愛知）。航空機部品は緩やかな増加（愛知）。
- ・精密機械は、生産水準が低下（岐阜、愛知）。
- ・窯業・土石製品は、生産水準が上昇（岐阜、愛知）。
- ・化学は、生産水準が上昇（静岡）、低下（岐阜、愛知）。
- ・プラスチック製品は、生産水準が上昇（三重）。
- ・繊維は、生産水準が上昇（岐阜）。
- ・食料品は、生産水準が上昇（静岡）。

観光は、温泉地の入込客数が増加するなど、下げ止まり。

- ・2月の下呂温泉宿泊者数は、10か月連続で前年比増加。長良川温泉宿泊者数、高山市観光客入込客数ともに前年比減少（岐阜）。
- ・2月の中部国際空港の旅客数は、5か月連続で前年比増加（愛知）。
- ・2月の伊豆地区主要ホテル・旅館は、売上高、客単価ともに前年比減少（静岡）。
- ・1月の県内主要水族館入場者数は、5か月連続で前年比減少（三重）。

雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、製造業を中心に新規求人数が増加するなど、改善。

先行きは、上向きで推移するとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

近畿

近畿の景況は、個人消費が持ち直しているものの、輸出、生産活動が弱含むなど、**横這い圏内の動き**。

個人消費は、大型小売店販売が衣料品、食料品を中心に増加したほか、乗用車販売も普通・小型乗用車、軽乗用車ともに増加するなど、緩やかな持ち直し。**住宅建築**は、持家、分譲住宅が減少したものの、貸家が増加し、やや上向き。**設備投資**は、大企業で投資計画を上積みする動きがみられるものの、中小企業では投資計画を下方修正するなど、弱含む。**公共工事**は、下げ止まり。**輸出**は、科学光学機器、電気回路機器が減少し、減少基調。

生産活動は、電気機械が減少するなど、弱含む。

- ・鉄鋼は、生産水準が上昇（和歌山）。国内自動車向けの粗鋼、鋼材が持ち直し、輸出向けが減少（兵庫）。金属製品は、生産水準が上昇（滋賀、奈良）、低下（和歌山）。
- ・一般機械は、生産水準が上昇（滋賀、奈良、和歌山）、自動車向けが増加、環境関連向けが持ち直し、半導体関連向けは下げ止まり（京都）、原動機、建設機械が高操業（兵庫）。
- ・電気機械は、生産水準が低下（奈良、和歌山）、大幅に減速（京都）、鉄道車両向けが高水準、自動車向けが持ち直し、家電向けは減産が継続（兵庫）。
- ・電子部品・デバイスは、自動車、スマートフォン向けが増加、デジタルカメラ、環境関連向けが持ち直し、パソコンや薄型テレビなど家電向けが減少（京都）、鉄道車両向けが高水準、自動車向けが持ち直し、家電向けは減産が継続（兵庫）。
- ・輸送機械は、自動車向けが増加（京都）。自動車関連が高操業、造船・重機が生産水準を引下げ（兵庫）。
- ・精密機械は、生産水準が上昇（滋賀）、自動車向けが増加、環境関連向けが持ち直し、半導体関連向けは下げ止まり（京都）。
- ・窯業・土石製品は、生産水準が上昇（和歌山）。
- ・化学は、生産水準が上昇（和歌山）、医薬品、化粧品が増加（滋賀）。医薬品は、委託製造が減少傾向、自社製造が前年並み（奈良）。ゴム製品は、生産水準が低下（奈良）。
- ・繊維は、生産水準が低下（和歌山）。西陣帯地、丹後ちりめんともに低迷（京都）。
- ・清酒は、蔵出量が一進一退（京都）。

観光は、観光地の入込客数が減少するなど、後退。

- ・3月の白浜温泉宿泊客数は、震災の影響から大幅に減少した前年の反動増により、9か月ぶりに前年比増加（和歌山）。
- ・2月の県内主要観光地入込客数は、長浜城、彦根城、安土などの歴史観光施設が大幅に減少、道の駅も減少（滋賀）。
- ・2月の主要ホテルの客室稼働率は前年比低下、宿泊客数も減少（京都）。
- ・2月の主要ホテルの客室稼働率は前年比上昇、宿泊客数も増加（奈良）。
- ・2月の神戸市内主要ホテルの客室稼働率は、前年比同水準（兵庫）。

雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、新規求人数が増加するなど、上向き。

先行きは、横這い圏内で推移するとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								



中国の景況は、個人消費が上向きにあるものの、輸出、生産活動が停滞するなど、**弱含み**。

個人消費は、大型小売店販売が飲食料品などで増加したほか、乗用車販売もエコカー補助金の効果から普通・小型乗用車、軽乗用車ともに増加し、やや上向き。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅ともに増加し、緩やかな持ち直し。**設備投資**は、製造業で投資計画を縮小する動きがみられ、弱含み。**公共工事**は、低調。**輸出**は、中国向けの鉄鋼、欧州向けの自動車、アジア向けの化学製品が減少し、停滞。

生産活動は、一般機械、電気機械が減少し、弱含み。

- ・鉄鋼は、生産水準が上昇（岡山、山口）、低下（広島）。特殊鋼がエレクトロニクス関連で減速傾向、先行きも不透明、工作機械用鋳物が堅調（島根）。
- ・一般機械は、生産水準が低下（岡山）。
- ・電気機械は、生産水準が低下（広島）。
- ・電子部品・デバイスは、生産水準が低下（山口）、海外需要が減少傾向、自動車関連が持ち直し（島根）。半導体素子、バックライト、電子・通信機器用部分品が減少（鳥取）。
- ・輸送機械は、自動車が増産（岡山）、減産（広島、山口）。
- ・窯業・土石製品は、震災の復興需要から、生産水準が持ち直し（山口）、公共工事、民間工事ともに引続き低調（島根）。石州瓦は横這い（島根）。
- ・化学は、生産水準が上昇（岡山）、低下（山口）。
- ・食料品は、生産水準が低下（岡山）、ペットフード、冷凍水産食品などが増加（鳥取）。

観光は、温泉地、観光地の入込客が振るわず、足踏み。

- ・2月の主要温泉地宿泊人員は、羽合温泉が3か月連続で増加したものの、三朝温泉が4か月連続で減少、皆生温泉が8か月連続で減少し、全体では2か月ぶりに前年比減少（鳥取）。
- ・2月の県内主要観光地入込客数は、2か月ぶりに前年比減少（岡山）。
- ・1月の県内主要温泉地宿泊客数は、6か月連続で前年比減少。主要観光施設利用者数は、7か月ぶりに前年比増加（島根）。
- ・1月の海響館（水族館）の入込客数、錦帯橋の渡橋者数、湯田温泉の宿泊客数ともに前年比増加（山口）。

雇用は、実質賃金が増加したほか、卸売業や小売業で新規求人数が増加するなど、上向き。

先行きは、弱含みで推移するとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
%	%	☁	↓ %	%	%	%	%	%

四 国

四国の景況は、輸出、生産活動が一進一退にあるものの、個人消費、設備投資が持ち直すなど、**やや上向き**。

個人消費は、大型小売店販売が食料品を中心に増加したほか、乗用車販売がエコカー補助金の効果から普通・小型乗用車、軽乗用車ともに増加するなど、緩やかな持ち直し。**住宅建築**は、貸家、持家、分譲住宅ともに増加し、底入れ。**設備投資**は、製造業を中心に投資計画を積み増す動きがみられ、持ち直し。**公共工事**は、低調。**輸出**は、非鉄金属、一般機械が増加したものの、鉄鋼、電気機械が減少するなど、横這い圏内の動き。

生産活動は、一般機械が増加したものの、電気機械が減少するなど、一進一退。

- ・鉄鋼は、生産水準が上昇（香川）。
- ・金属製品は、生産水準が上昇（徳島）。
- ・非鉄金属は、生産水準が上昇（香川）、低下（愛媛）。
- ・一般機械は、生産水準が上昇（香川、高知）。
- ・電気機械は、生産水準が低下（香川、高知）。
- ・化学は、生産水準が低下（香川、愛媛）。
- ・パルプ・紙・紙加工品は、生産水準が低下（高知）。
- ・繊維は、生産水準が上昇（徳島）。
- ・食料品は、生産水準が低下（香川）。

観光は、観光地の入込客が振るわず、足踏み。

- ・2月の県内主要観光地入込客数は、前年比減少（香川）。
- ・2月の道後温泉旅館宿泊客数は、前年比減少。12-2月累計は、前年同期比増加（愛媛）。
- ・2月の県内観光施設利用実績は、前年比減少。高知市内主要ホテル・旅館の宿泊客数は、前年比減少（高知）。
- ・2月の徳島市内主要ホテル・旅館宿泊客数は、インターネット予約を中心に個人客が好調に推移し、前年比増加（徳島）。

雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、医療・福祉、卸・小売業で新規求人数が増加するなど、緩やかな持ち直し。

先行きは、上向きで推移するとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

九州

九州の景況は、観光が持ち直したものの、輸出が横這い、生産活動が一進一退となるなど、**横這い圏内の動き**。

個人消費は、大型小売店販売が衣料品を中心に増加したほか、乗用車販売が普通・小型乗用車、軽乗用車ともに増加し、底離れ。**住宅建築**は、持家が減少したものの、貸家、分譲住宅が増加し、やや上向き。**設備投資**は、製造業、非製造業ともに慎重な動きがみられるなど、弱含み。**公共工事**は、低調。**輸出**は、一般機械、半導体等電子部品が増加したものの、電気機器などが減少し、横這い圏内の動き。

生産活動は、金属製品が減少したものの、情報通信機械が増加するなど、一進一退。




- ・鉄鋼は、生産水準が上昇（福岡）。
- ・金属製品は、生産水準が低下（佐賀、大分）。
- ・一般機械は、生産水準が上昇（福岡、大分）、低下（熊本）。機械・重電の生産高が増加（長崎）。
- ・電気機械は、生産水準が低下（大分）。
- ・情報通信機械は、生産水準が上昇（大分）。
- ・電子部品・デバイスは、生産水準が上昇（熊本、宮崎）、低下（佐賀）。電子部品の生産が減少（長崎、鹿児島）。
- ・輸送機械は、生産水準が上昇（佐賀、宮崎）、低下（福岡、熊本）。大手・中堅造船の生産高が増加（長崎）。
- ・窯業・土石製品は、生産水準が上昇（大分）。
- ・化学は、生産水準が上昇（宮崎）、低下（福岡）。
- ・プラスチック製品は、生産水準が上昇（熊本）。
- ・食料品は、生産水準が上昇（佐賀）、低下（大分）。焼酎は、生産が増加したものの、出荷が減少（鹿児島）。

観光は、九州新幹線の全線開業効果から、入込客が増加し、緩やかな持ち直し。

- ・2月の主要観光施設入場者数は、九州新幹線の全線開業効果から、前年比増加。県内主要ホテル・旅館宿泊客数は、種子島・屋久島地区で団体客が増加したほか、鹿児島地区、指宿地区、霧島地区ともに入込客が増加し、9か月連続で前年比増加（鹿児島）。
- ・2月の宿泊客数は、嬉野地区、唐津地区ともに前年比減少（佐賀）。
- ・2月の別府周辺地区観光客数は、宿泊施設が6か月連続で前年比減少、レジャー施設も3か月ぶりに減少（大分）。
- ・2月の主要宿泊施設の宿泊者数は、3か月ぶりに前年比減少。1月の主要観光施設の入場者数は、13か月ぶりに前年比増加（長崎）。

雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、新規求人数が医療・福祉、情報通信業で増加するなど、緩やかな改善。

先行きは、横這い圏内で推移するとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								

沖縄の景況は、観光が持ち直し、個人消費が底固い動きにあるなど、**持ち直し**。

個人消費は、大型小売店販売が食料品を中心に増加したほか、乗用車販売もエコカー補助金の効果から普通・小型乗用車、軽乗用車ともに増加し、底固い動き。**住宅建築**は、持家が増加したものの、貸家、分譲住宅が減少し、一進一退。**設備投資**は、建築着工床面積が増加するなど、やや上向き。**公共工事**は、国、独立行政法人等、県、市町村ともに減少し、弱含み。**輸出**は、金属鉱およびくず、石油製品などが増加するなど、足許増加。

生産活動は、一進一退。

- ・鉄鋼、窯業・土石製品、繊維は生産水準が上昇したものの、金属製品、石油製品、食料品などが低下し、1月の鉱工業生産全体では前月比低下。
- ・2月の生コン出荷量は、公共工事向けが減少したものの、民間工事向けが増加し、4か月ぶりに前年比増加。セメント出荷量は、4か月ぶりに前年比増加。

観光は、国内客、外国人客ともに増加するなど、持ち直し。

- ・2月の入域観光客数は、5か月連続で前年比増加。国内客は、プロ野球のキャンプの影響から、前年比増加。外国人客は、中国からの入域客数が増加し、前年比増加。
- ・2月の主要ホテル客室稼働率は、5か月連続で前年比上昇。売上高は、5か月連続で前年比増加。
- ・2月の主要ゴルフ場入場者数は、県外客が増加したものの、県内客が減少し、前年比横這い。

雇用は、完全失業率が改善したほか、有効求人倍率が上昇するなど、緩やかな改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								